Shibboleth環境構築セミナー（基礎編：IdP）

メニュー

IdPを構築し、実習セミナー用のフェデレーションに参加させます。
認証が行え、正しく属性値が送信できるところまでが基礎編の内容となります。

1. インストール

   本メニューは、JavaやJettyを含むIdPのインストールを行います。

2. 設定

   本メニューは、IdPを動作させるための設定を行います。

3. メタデータの作成と提出

   本メニューは、構築したIdPのメタデータ作成と実習セミナー用のフェデレーションに参加するためにメタデータの提出を行います。

4. 動作確認

   本メニューは、構築したIdPで認証が行え、正しく属性値が送信できているかを確認します。